

令和元年度

## 決算特別委員会付属資料

(一般会計)

教育委員会こども未来部学校教育課

### 【資料】

- (1) 教育指導事業（学習チーチャー制度、部活動外部指導者派遣事業、学力向上推進事業）実施状況 ······ P1～4
- (2) 小学校外国語教育推進事業の実施状況 ······ P5
- (3) 不登校対策事業実施状況 ······ P6～8

## 令和元年度 学習チューター実施状況

加東市教育委員会

### 1 目的

放課後等の学習相談をはじめとした児童生徒等へのきめ細かな指導を一層充実させ、学習上のつまずきの解消や学習意欲の向上を図るとともに、教員志望者の将来の教員としての資質・能力の向上を図ることを目的とする。

### 2 配置期間

令和元年5月10日から令和2年3月24日まで

### 3 配置校

加東市内の各学校

### 4 活動内容

- (1) 休憩時間、放課後等に学習相談の時間を設定し、児童生徒等のつまずき解消や繰り返し学習の取組を進める。
- (2) 図書館の有効活用と読書活動の推進を図るため、図書館に学習チューターを配置し、児童生徒等の求めに応じて、図書の紹介や読み聞かせを行い、読書への意欲を高めるなどの取組を進める。
- (3) 学校入学当初の適応指導や児童生徒等の心の安定を図るため、教員の指導を補助する取組を進める。
- (4) 実習や実験の充実を図るため、理科室や技術・家庭科室、コンピュータ室等に学習チューターを配置し、教員と共に実習・実験の個別指導や実験・実習の準備、器具の整理等の取組を進める。
- (5) 教員志望者の特性を生かし、音楽での伴奏補助、体育での実技指導補助、図工・美術での技能指導補助等の取組を進める。
- (6) 学校行事や総合的な学習の時間等において、体験活動を実施する場合の安全性を確保するため、教員の指導を補助する取組を進める。

### 5 謝金

時間に関係なく、1回1,500円

### 6 活動時間

週に4時間程度（原則、週当たり1～2回）

## 令和元年度加東市学習チューー活動実績

番号	配置校	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	派遣合計
1	社小学校	/	1	4	1	/	0	4	3	1	1	3	0	18
2		/	2	3	3	/	1	4	2	1	1	3	1	21
3		/	1	1	2	/	0	3	2	1	1	2	0	13
4		/			2	1	/	0	0	0	0	/	/	3
5		/			2	0	/	1	0	1	0	/	/	4
6		/			1	0	/	0	1	0	1	/	/	3
7		/			1	4	/	0	0	0	0	/	/	5
8		/			2		/	0	0	0	0	/	/	2
9		/			3		/	0	0	0	0	/	/	3
10		/			3		/	0	0	0	0	/	/	3
11		/			2		/	0	0	0	0	/	/	2
12		/			2		/	1	0	1	0	/	/	4
13		/			0		/	0	1	1	0	/	/	2
14		/			0		/	0	1	0	0	/	/	1
15		/			0		/	0	1	0	0	/	/	1
16		/			0		/	0	1	0	0	/	/	1
17		/			0		/	0	2	0	0	/	/	2
18		/			0		/	0	1	1	0	/	/	2
19		/			3		/	0	0	0	0	/	/	3
20	福田小学校	/	3	3	1	/	2	3	2	3	2	2	0	21
21		/	0	0	3	/	0	0	0	0	0	0	0	3
22	米田小学校	/	3	3	1	/	0	/	/	/	/	/	/	7
23		/	3	3	0	/	6	4	3	3	3	4	0	29
24		/			6			1	4	2	4	4	0	21
25	三草小学校	/	2	4	3	/	0	1	3	3	2	4	0	22
26	鴨川小学校	/	1	1	2	/	2	3	3	2	3	4	0	21
27	滝野東小学校	/	2	4	2	/	3							11
28		/	1	0	2	/	0							3
29		/	10	19										29
30		/						1	2	3				6
31		/							0	0	4	3	0	7
32		/								3	6	0		9
33	滝野南小学校	/	1	2	2	/	1	3	2	2	2	2	1	18
34		/	3	8	6	/	9	8	7	6	6	5	1	59
35	東条東小学校	/	3	3	3	/	0	5	3	3	3	2	0	25
36		/	5	1	3	/	0	/	/	/	/	/		9
37		/	1	4	3	/	4	3	5	2	4	4	0	30
38		/						0	2	2	2	3	0	9
39	東条西小学校	/	5	5	7	/	8	9	7	7	7	7	5	67
40		/					3	0	5	2	4	4	1	19
41	社中学校	/						2	2	1	3	2	2	12
42	滝野中学校	/	2	3	3	/	2	1	2	2	2	2	0	19
43	東条中学校	/	1	3	3	/	2	5	2	2	1	/	/	19
	月別派遣回数	0	37	59	69	20	45	56	69	52	59	66	11	568

令和元年度 部活動外部指導者 配置校及び種目

	種目（部）	指導者数	部員数
社中	男子バスケットボール	1名	24名
	女子バスケットボール	1名	27名
	卓球	1名	49名
	剣道部	1名	9名
滝野中	卓球	1名	35名
	男子バスケットボール	1名	36名
	女子バスケットボール	1名	15名
東条中	バレーボール	1名	10名
	軟式野球	1名	16名

## 1 学力向上プロジェクト委員会

### (1) 目的

平成 19 年度に開始された「全国学力・学習状況調査」と同時に本委員会を立ち上げ、調査結果から、本市の教育及び教育施策の成果や課題等を把握・検証する。児童生徒一人一人の学習改善や学習意欲の向上及び課題改善を図るとともに、継続的な検証改善サイクルを確立することを目的とする。

### (2) 取組の経過

#### ①調査結果の分析

- ・小6→中3の経年調査の分析
- ・分析資料の作成、配布

#### ②研究授業（国語科、算数科を中心に）

- ・分析による改善方法を活用した授業
- ・「ひょうごつまずきポイント指導事例集」等を活用した授業

#### ③主体的・対話的で深い学びを実現する授業の改善

- ・深い学びへつなげる学習方法の検討
  - ・「授業づくりのポイント」「学習環境・学習規律づくり・児童生徒への関わりのポイント」作成
- ④保護者、市民への周知
- ・市ホームページ及び「加東の教育」（加東市教育委員会作成）にて分析結果及び検証結果、改善に向けた取組を掲載

## 2 小学校基礎学力向上に向けて

### (1) 目的

全国学力・学習状況調査で課題が見られた小学校算数に重点を置いて令和元年度から取り組む。算数科の学習内容が多岐にわたる小学3年生の学習上のつまずきを的確に把握するために、4年生で学力調査を実施し、結果を踏まえた復習プリント（問題データベース活用）や個別ドリル教材（タブレットドリル活用）を整備することで、個に応じた学習支援の一層の充実を図る。

### (2) 取組の経過

- ①令和元年度に小学4年生を対象に学力調査（算数科）を実施
- ②各学校で調査結果を分析し、課題を意識した授業を実施
- ③児童はタブレットパソコンでタブレットドリルを活用し、苦手な分野の学習に取り組む
- ④令和2年度に小学4年生及び5年生（経年変化を分析する）を対象に学力調査（算数科）を実施
- ⑤ＩＣＴ支援員も活用し、タブレットドリルをさらに普及させて、基礎学力の定着を図る

### (3) 問題データベースの活用

問題データベースは、授業や宿題等で活用できる問題集である。授業のはじめや終わりの短時間、朝学習、宿題等で活用できる。また、活用力を育てる問題も収録されているため、児童の力に応じて活用できる。

### (4) タブレットドリルの活用

タブレットドリルは、タブレットパソコン上で問題に答えていく形式の教材である。児童の力に応じて、個人で学習を進めることができる。間違った問題については、解説が出てきたり、少し前の問題にさかのぼったりすることができる。各学校に整備されたタブレットパソコンを使い、授業や放課後学習等で活用する。

# 令和元年度 小学校外国語教育推進事業 実施状況

## 1 英語サポーターの配置

### (1) 趣旨

子どもたちが生きた英語に触れる機会を増やすとともに、小学校における外国語教育の充実を図るため、英語が堪能な地域人材を「英語サポーター」として加東市内の小学校に配置し、担任（外国语担当教員）との効果的なチーム・ティーチングを実施する。

### (2) 英語サポーター配置状況

#### ① 配置校及び配置時間

- ①社 小 学 校 4 時間×4 9 日 (1 9 6 時間)
- ②福 田 小 学 校 4 時間×1 6 日 (6 4 時間)
- ③米 田 小 学 校 4 時間×1 7 日 (6 8 時間)
- ④鴨 川 小 学 校 4 時間×1 4 日 (5 6 時間)
- ⑤滝 野 東 小 学 校 6 時間×3 6 日 (2 1 6 時間)

### (3) 対象学年

小学校3～6年生

### (4) 配置期間

平成31年4月8日～令和2年3月13日

## 2 研修の実施

### (1) 英語教育スキルアップ研修（延べ119名参加）

#### 第1回 評価について

講師 兵庫教育大学 教授 [REDACTED] 氏

#### 第2回 公開授業研究

講師 兵庫教育大学 教授 [REDACTED] 氏

#### 第3回 小中英語教育の円滑な接続

講師 関西大学 教授 [REDACTED] 氏

#### 第4回 ユニバーサルデザインを踏まえた英語教育

講師 甲南女子大学 准教授 [REDACTED] 氏

#### 第5回 公開授業研究

講師 兵庫教育大学 教授 [REDACTED] 氏

### (2) 英語ブラッシュアップ研修（延べ56名参加）

#### 年4回実施 内容：グローバル教育について

小学校外国語科の授業づくり・クラスルームイングリッシュについて

講師：兵庫教育大学 准教授 [REDACTED] 氏

助教 [REDACTED] 氏

助教 [REDACTED] 氏

### (3) ジョリーフォニックス研修（延べ127名参加）

#### 第1回 ジョリーフォニックスの実践について

#### 第2回 公開授業

講義 英語の授業におけるジョリーフォニックスの役割

講師 ジョリーフォニックス＆ジョリーグラマー公認トレーナー

[REDACTED] 氏

## 3 教材の整備

- ・ジョリーフォニックス ティーチャーズブック、ビッグブック
- ・4線マグネットシート黒板

## 不登校対策事業

### (1) 不登校対策委員会の実施（年3回）

→不登校問題の未然防止や早期発見・対応、学校復帰への支援等の視点から、各校の不登校担当者やSCが集まり、研修や情報交換を行う。

#### ○第1回不登校対策委員会

日 時：令和元年7月22日（月） 15:00～17:00（滝野中校区）3校

令和元年7月29日（月） 15:00～17:00（社中校区） 6校

令和元年7月31日（水） 15:00～17:00（東条中校区）3校

場 所：加東市適応指導教室（武道館）

参加者：市内小・中学校不登校担当者、スクールカウンセラー

スクールソーシャルワーカー、はぴあ、市教委

内 容：「不登校の兆しが見えた児童生徒への対応について」

・平成30・令和元年度 加東市内における不登校児童生徒の状況

・平成30年度長期欠席生徒の進学先等

・平成30年度末に情報交換した中学1年生の様子（小中連携）

・各校における気になる児童生徒について

#### ○第2回不登校対策委員会

日 時：令和元年12月16日（月） 15:00～17:00

場 所：加東市立滝野東小学校 会議室

参加者：市内小・中学校不登校担当者、市教委

内 容：「不登校の兆しが見えた児童生徒への対応」

・加東市内における不登校児童生徒の状況

・事例報告 滝野東小学校教諭 宮長 遼司

・不登校初期対応マニュアルの活用について

・情報交換

#### ○第3回不登校対策委員会

日 時：令和2年3月3日（金） 15:00～17:00

場 所：加東市立社小学校 ミーティングルーム

参加者：市内小・中学校不登校担当者、スクールカウンセラー

スクールソーシャルワーカー、はぴあ、市教委

内 容：「不登校の現状と対応」「中学校入学予定児童の状況について」

・加東市内の欠席児童生徒の状況

・各校の欠席児童生徒の状況

- ・中学校入学予定児童の状況
- \*各小学校で作成された「小中連携個票」をもとにして、情報交換を行う。

#### (2) スクールカウンセラー連絡会議

→校内における教育相談体制の充実を図るため、SC配置校のSCと担当者が集まり、重点的な取組や成果と課題等について話し合う。

##### ○第1回スクールカウンセラー連絡会議

日 時：平成31年5月28日（火）15：30～17：00

場 所：加東市庁舎

参加者：SC配置校学校長及び不登校担当者、スクールカウンセラー  
スクールソーシャルワーカー、はぴあ、市教委

内 容：

- ・加東市内における不登校児童生徒、教育相談の状況
- ・配置校における教育相談の状況と課題
- ・その他

# 加東市適応指導教室「ふきのとう」の概要

## 1 目 的

不登校児童生徒一人一人の状況に応じた指導・相談を行い、自立心や社会性を育て、学校生活への復帰を支援する。

## 2 対象児童・生徒

加東市内の小・中学校に在籍する児童生徒で、学校不適応等の理由により学校を長期にわたり欠席している者、またその可能性をもつ者。

## 3 場 所

加東市武道館

〒673-1461 加東市木梨 1131 番地 TEL 0795-42-3158

## 4 開室日および時間

週5日（月～金） 9:00～15:00

学校の始業式の翌日から終業式の前日まで

## 5 指導（活動）内容及び基本方針

児童生徒が安心して過ごせる居場所を提供するとともに、個に応じた相談・支援を進め、心の安定を図る。

- (1) 個に応じた学習指導を行い、基礎学力の定着を図るとともに、学習意欲や学校復帰への意欲を高める。
- (2) 小集団での様々な体験活動やスポーツ・ゲーム等を通して、活動意欲と集団生活への適応力を高める。
- (3) 保護者をはじめ、学校、カウンセラー等との連携を図り、学校復帰を支援するとともに、学校における不登校児童生徒への取組を充実させる。

## 6 指導組織

加東市教育委員会

指導主事

専任指導員

常勤

指導補助員

兵庫教育大学

非常勤

院生・学部生